



双塔

カトリック新潟教会

2020年7月
No. 386

海は神様の贈り物

協力司祭 ホセ・ルイス・ロレンソ

「神は水に群がるもの、すなわち大きな怪物、うごめく生き物をそれぞれに、また、翼ある鳥をそれぞれに創造された。神はこれを見て、良しとされた。」(創世記1：21)

7月23日は海の日になっています。私にとって、海とは長い付き合いになっているし、友のような存在です。自分の故郷は港町です。子供のころ、家族のピクニックはほとんど海でした。父との魚釣り、高校時代のクラスメイトたちと週末は泳ぎ、現在は海を見るだけでも、ストレス解消になります。

幼稚園の子供たちに神様の話をしたとき、テーマの一つは天地創造のことでした。私が彼らに言ったのは、海とその中の生き物たちは神様からの贈り物です。私たち人間は地球の管理者として大事にしなければなりません。この海の日にお祝いしながら、海での楽しいことだけではなく、海と魚類の大切さも考えなければなりませんと話しました。そして、教皇フランシスコの回勅、ラウダート・シ、では大きな一つのテーマに海のことを書かれています。

「熱帯や亜熱帯の海で見られるサンゴ礁は、陸地の巨大な森林に相当するものです。魚類、甲殻類、軟体動物、海綿動物、藻類を含め、百万近くの種のすみかになっているからです。世界のサンゴ礁の多くが、枯れ、あるいは衰退し続けています。「海の中のすばらしい世界を、色彩も生命も奪われた水床の墓地へと変えてしまったのは、一体だれなのですか」。この現象は、森林伐採や単一栽培農業、産業廃棄物や破壊的な漁法、なかでもシアン化物やダイナマイトを使用する漁法の結果として海に達する汚染によるところが大きいのです。それは海水温の上昇によってさらに悪化します。こうしたことのすべてが理解させてくれるのは、あらゆる自然介入がすぐには明らかにならない影響を与えうることで、また、特定の資源開発法が最後には、海床そのものの悪化まで招くほどの大きな犠牲を伴うものだという事です。」(ラウダート・シ、41)

私の青年時代のフィリピンの歌に「あなたの周りに、何か気づいていませんか」という歌詞があります。その当時でも、やはり環境問題についての話題は広がっていて、フォークソングまで歌われていました。自然を見て、何か気づいていませんか。海を見て、何か、気づいていませんか。未来の子供たちにはまだ綺麗な海で泳ぐことができるでしょうか。私たち一人一人の今の行動は大きな影響があります。神様は人に「海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物をすべて支配せよ」と。(創世記1：28) 私たちはこの地球の責任者であることを深く考えなくてはいけないのです。

そよかぜ便り

■聖霊降臨の主日 5月31日（日）

復活節最後の日曜日、聖霊降臨の主日でミサは午前9時半・午前11時の人数限定の二部形式で捧げられた。午前11時の司式はロレンゾ神父様。

ミサの説教では「イエス様は復活され、ガリラヤに行く人たちに現れ聖霊を受けなさいと言われた。私たちは、洗礼を受ける時に聖霊をもらい原罪を無くし、教会のメンバーとなって神の子になる。し

かし、人間は弱いところもあり、聖霊の助けがあり、私たちの努力もあり、いろいろなことが出来るようになる。聖霊降臨は教会の誕生日と言われている。この祝日にあたり、私たち一人ひとりミサの中で聖霊を自分の心の中に招いて試練があってもイエス様の弟子として働くものとなりますように。」と締めくくられた。



■三位一体の主日 6月7日（日） 正午の英語ミサ

2月の四旬節第一主日から新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に新潟教会の英語ミサも非公開となっていたが、6月の第一日曜日から再び英語ミサが公開となった。

信徒の皆さんは各自マスクを着用し、密にならないように座席は間隔を開けミサに与かった。また、ミサ後に新型コロナウイルスの終息を願うお祈りも唱えられた。



インフォメーション!

●新潟教区に新しい司教様が任命されました

5月29日(日)日本時間19時(ローマ時間お昼)
2017年から空位であった新潟教区司教にパウロ成井大介神父様を任命された。

パウロ成井大介被選司教は、神言修道会の会員で、1973年11月24日愛知県生まれの、現在46歳。2001年に名古屋で司祭に叙階され、秋田教会で3年間ほど働いたことがあります。現在は、神言修道会のローマ総本部で、修道会全体の正義と平和コーディネーターをされています。



写真・文章は菊地大司教様のブログから拝借

●聖書勉強会について

日時 毎週水曜日 午前10時～ 会場 カトリックセンター研究室
指導 ラウール神父

●はじめて教会を訪れる人のための聖書勉強会について

日時 毎週火曜日 午後3時～ 会場 カトリックセンター研究室
指導 ラウール神父

●信仰養成講座について

「知ってるつもり?! 典礼のしるし、ことば、動作」

日時 7/11(土) 午前10時～11時 会場 カトリックセンター研究室
指導 主任司祭 ラウール神父

●2000年度の日本の188殉教福者の殉教祭について

7月5日(日)に予定されていた北山原での新潟教区の殉教祭は新型コロナウイルス感染防止のため中止となります。

●ミサ中のソーシャルディスタンスにご協力ください

座席はお互いに1.5mの距離を保つために離れて着座してください。

聖体拝領は1列で並び、前の人と1.5mの距離を保ちながら並ぶようにしてください。

●季刊双塔「聖母被昇天号」の原稿を募集します

復活祭号延期に伴い、聖母被昇天号を発行します。

コロナウイルスの影響で一変してしまった身の周りのこと、日常感じていることどんなことでも構いません。教皇フランシスコ来日についての原稿も引き続き募集します。信徒の皆さんからたくさんの原稿を心よりお待ちしております。なお原稿は聖堂後方の原稿受付箱に入れてください。もしくは広報部にお渡しください。

締切 7月12日

各勉強会、講座に参加される場合は必ずマスクを着用してご参加ください。

2020年7月の予定

※予定は随時変更になる可能性があります。ご了承ください。

日	主日、祭日、祝日、祈願日等	教会の行事
3日(金)	聖トマ使徒(祝)	
5日(日)	年間第14主日	
11日(土)		・信仰養成講座「知ってるつもり?! 典礼のしるし、ことば、動作」(10:00 研究室)
12日(日)	年間第15主日	
19日(日)	年間第16主日	・聖堂の清掃
22日(水)	聖マリア(マグダラ)(祝)	
25日(土)	聖ヤコブ使徒(祝)	
26日(日)	年間第17主日	

※「教会の行事」が変更される場合は、日曜日毎に発行の「お知らせ」などでお伝えします。

※ミサ時間：主日日曜日(7:00 9:30 18:00) 英語ミサ(第1日曜日 12:00)
週日(7:00、金曜日のみ10:00)

■カトリック新潟教会のホームページをご活用ください

カトリック新潟教会のホームページはご覧になりましたか？
教会の内部の画像やステンドグラスの紹介、美しい画像、過去の双塔の一部をご覧になれます。
また、毎月発行されている双塔の画像もカラーで掲載しているものもあります。
教会のお知らせも随時掲載していく予定です。ぜひご活用ください。

アドレス <http://nc.catholic-niigata.net/>

